

株式会社建設技術研究所とは

当社は 1945 年に財団法人建設技術研究所として創立され、日本初の建設コンサルタント会社として発展してきました。国内市場売上ではトップを争う総合建設コンサルタントです。全 47 都道府県に営業拠点を配置し、豊富な技術者とともに、地域の顧客にきめ細やかなサービスを提供しています。

商号 株式会社建設技術研究所（英文名：CTI Engineering Co., Ltd.）

設立 1963 年 4 月

代表者 西村達也

本社所在地 東京都中央区日本橋浜町 3-21-1（日本橋浜町 F タワー）

資本金 3,025,875,010 円

上場取引所 東京証券取引所プライム市場

従業員数 2,410 人（2026 年 4 月 1 日現在）

事業内容 土木建設事業に関する企画、調査、計画、設計及び事業監理 他

主な取引先 国土交通省、都道府県、指定都市など



国土文化研究所とは

国土文化研究所は、2002 年 4 月に株式会社建設技術研究所（CTI）の研究開発組織として設立されました。以来、先端的な研究開発をはじめ、地域・社会貢献活動や出版活動など、幅広い取り組みを展開しています。

建設コンサルタントとして多様化する社会課題やニーズに応えるためには、従来の土木・建設技術の枠を超えた広範な「総合知」が必要です。国土文化研究所は、この考えのもと、外部有識者の参画も得ながら、人々の心の豊かさを育む空間や社会の創出に貢献する「シンクタンク」として設立されました。

現在は、設立当初の理念を受け継ぎながら、CTI グループの新たな事業展開を支える中央研究所としての機能も担っています。研究開発、地域・社会貢献活動、社会への情報発信、技術系人材の育成の 4 つを柱に、社会課題の解決と豊かな地域づくりに取り組んでいます。

建設コンサルタントとは

私たちの生活や経済活動は、道路、鉄道、港、空港、上・下水道、河川、ダム、公園、エネルギー供給施設、通信施設、廃棄物処理施設などのほか、公共・公益的な構造物やさまざまな制度に支えられており、これらを「社会資本」（インフラ）と呼びます。建設コンサルタントとはインフラ全般に関して総合的にプロデュースやアドバイスをし、発注者をサポートする役割を担っています。

インフラ整備は、一般的には事業主体である国や地方自治体などの発注者、建設コンサルタント、建設会社の三者が中心となって進められます。建設コンサルタントは、発注者の技術パートナーとして、企画・計画・調査・設計・施工管理・維持管理など、建設事業の全般にわたって幅広い業務を行っています。建設会社は、建設コンサルタントが行った設計に基づいて工事を行います。建設事業は「設計・施工分離の原則」に基づき、施工は建設業、計画・調査・設計は建設関連業とされており、建設コンサルタントは後者の建設関連業に該当します。

